TAKEHARA ROTARY CLUB　　ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

WEEKLY　BULLETIN　竹原ロータリークラブ週報

地域を育み、大陸をつなぐ

2010－2011年度　国際ロータリー会長
レイ・クリンギンスミス

会　　長	佐々木秀明	副ＳＡＡ	森　　照明
会長ノミニー	下山　生修	直前会長	中川　康子
副 会 長	荒谷　隆文	管理運営	本庄　純夫
幹　　事	尾野　剛章	会員組織	川本　照夫
副 幹 事	大森　　寛	奉　　仕	市川　重雄
会　　計	梶谷　寛康	広　　報	久藤　孝仁
Ｓ Ａ Ａ	木村　安伸	Ｒ財米山	朝比奈勝也

＜事務局＞〒725-0026竹原市中央4丁目6－18樋ノ口屋おおぎビル203号
TEL　0846-22-7570　FAX　0846-22-7651
Email:rc-take@estate.ocn.ne.jp
URL:http://www5.ocn.ne.jp/~rc-take/
＜例会場＞〒725-0021竹原市竹原町3591－１大広苑
TEL　0846-22-2970　FAX　0846-22-7822
＜例会日＞毎週木曜日12：30～13：30　　発行：クラブ広報委員会

今週のプログラム　９月２日

誕生祝・各会員各記念日祝
誕生該当者会員卓話
地区指導者育成セミナー参加報告

次週のプログラム　９月９日

職業奉仕委員会担当例会（卓話）
広島県地域女性団体連絡協議会
副会長　仲島　武子　様

2010年8月19日　第2255回（自由席）例会記録
2010年8月26日　第2256回（自由席）例会記録

各会員各記念日（９月）

■会員誕生日　今井　敏明　木村　安伸
■結婚記念日　久藤　孝仁（銀婚式）
■配偶者誕生　藤中　　保　三好　静子
■事業所創立　川本　照夫　中川　康子
　　朝比奈勝也　鴨宮　弘宜

8月19日　第2255回

■ソング：それこそロータリー
■ビジター：龍山　俊暁様（三原ＲＣ）

スマイルボックス

■古希スマイル･･･川本
■就任スマイル･･･吉田
■特別スマイル
・8月8日（日）津軽三味線公演に際しクラブあげての応援を頂き大盛会裡に終了しました。有難うございました。（円山啓壮）
・若者の熱演ショー、涙を流しながら感動し良かった良かった、このようなことは始めてと云ってくれました。異口同音に元気を貰えたと絶賛してくれました。私も円山先生、会員の皆様のお蔭で「大モテ」です。代表し「モテモテ」スマイルをします。（今井敏明）
・竹原ロータリークラブ創立45周年記念事業日本の唄まつりコンサートは皆様のお蔭で無事終わり感謝しております。（佐々木秀明）
・会員の皆様のご協力により盛会に終りました。（佐渡文武）
・8月1日広島で開催された第二期RLI－2710分科会研修パート3と卒後プログラム2009－10G9AGとして参加致しました。これで課せられた役目が全て終了し、今ほっとしているところでございます。任期中頂いた皆様方のご支援ご協力に心から感謝申し上げます。（本庄純夫）

クライングボックス

・愛嬌だ、盛り上げたと云われてもやっぱりクライング、大変ご迷惑を掛けました。（佐渡文武）

幹　事　報　告

幹事　尾野　剛章

・広島県共同募金会竹原市支会委員就任依頼
・共同募金会委員会開催ご案内
　9月6日（月）13:30～　竹原市ふくしの駅
・竹原市暴力団追放市民協議会運営委員会開催案内
　8月24日（火）13:30～　竹原市役所
・安芸津町敬老会開催ご案内
　9月20日（月）10:00～

安芸津中学校屋内運動場
・2010年7月広島県･山口県大水害への支援募金として募金箱を設置しております。お一人1,000円以上でご協力下さいますようお願い致します。
・津軽三味線公演へのお礼状が届いております

会 長 の 時 間

会長　佐々木　秀明

8月8日竹原ロータリークラブ創立45周年記念事業津軽三味線日本の唄祭りコンサートは会場が満員になるという大盛況のうちに終わり大変感動するコンサートでした。竹原ロータリークラブの存在を強く印象付けたのではないかと思っております。これも会員の皆様のおかげです。実行委員の方々には、長い間何度も議論を繰り返し大変ご苦労されておりましたが無事大成功に終わり本当にご苦労様でした。会員の皆様早朝よりお手伝いありがとうございました。会員の皆様には心より御礼申し上げます。そして事務局の重友さん忙しいなか長い間お手伝い有難うございました。円山先生の奥様の一周忌にあたり心よりご冥福をお祈り申し上げます。最後になりましたが円山先生、大変御世話になり有難うございました。

8月5日に引き続き会員増強ですが、竹原ロータリークラブの会員移動状況は2000年～2001年は36名2009年～2010年は37名です。この10年間で会員移動状況はほとんど変わりません、これではいけません、クラブが存続するだけではいけません。クラブが発展し前進しクラブ活動を楽しく魅力あるクラブにするには一人でも多くの新入会員が必要です。ガバナー月信第二号でパストガバナー西村さんの会員増強に寄せての中で　我が地区では会員減少が続いています。なかなか起死回生の策は見当たりません。今や取り立てて男性・女性を区別することではありませんが、多彩な職業で活躍中の女性にもっと入会を勧めていいのではないでしょうか。女性は社会の重要な担い手、大きな原動力です。女性の特性である華やかさ、明るさ、優しさ、素直さ、粘り強さを取り込み、斬新なアイデアやエネルギーを引き出しましょう。躍進する女性パワーにもっと目を向けてください。と言っておられます。竹原ロータリーの女性会員は目覚しい活躍をし、財政と親睦にも大きく貢献しています。男女問わずクラブ活性化となる新入会員の推薦に是非ご協力を宜しくお願いいたします。

委 員 会 報 告

■津軽三味線実行委員会　　委員長　佐渡文武

このたびの津軽三味線日本の唄コンサートでは7日(準備)、8日と皆様にはご協力頂き有難うございました。それ以前にも実行委員会の皆様には大変ご心配をお掛けしました。市民の方から元気を貰えた感動したとの声を頂き大変喜んでおります。円山会員には何かとお気遣いを頂き有難うございました。

■Ｒ財団・米山委員会　　委員長　朝比奈勝也

津軽三味線の公演の際にポリオ撲滅の募金活動を行ったところ108,235円という予想以上の募金が集まりました。会員、会員家族の皆様にも募金を頂きまして有難うございました。

■親睦活動委員会　　委員長　吉本きよ子

8月26日(木)大久野島に於いて納涼例会を行います。バス時間等お知らせします。

RLI-2710分科会研修会参加報告

研修リーダー　吉岡　一眞

今回、当クラブ研修リーダーとしてＲＬＩ（ロータリーリーダーシップ研修会）に3日間(2月7日、6月6日、8月1日)参加したので、その結果を簡単に説明します。

(1)目的と経緯

1992年アメリカでロータリアンの指導力を養成する目的で、その支援の為に始まった。日本では現在340地区のうち、東京、青森、埼玉、広島･山口(2710)の4地区で実施されている。ＲＬＩ日本支部委員の川妻二郎氏は「ロータリー情報の欠如が、会員減少などの原因になっているとの思いから毎年度新任のクラブ研修リーダーを対象に研修を行い、ロータリー情報推進者を増やすことでクラブのレベルアップを期待する」と述べられている。

(2)内容(抜粋)

・会員組織と会員維持
・ロータリーの効果的な奉仕プログラム
・職業奉仕・倫理観の高揚と実践
・クラブの運営と分析と評価
・世界平和への重要なステップ
・効果的な広報活動計画とその実践

(3)進め方

従来の講演方式でなく、ディスカッション方式で行う。

・ディスカッションリーダー(特別な研修を受けた18名)が6つの分科会に3名ずつ配置され、交代で進行を担当する。
・受講者(約80名)は、60分単位で各分科会をローテーション方式で移動する。また分科会が代わ

る度にメンバーの組合せも代わる。
・6つのテーマと1つのテーマ毎に数項目の細かい先出し質問を受けてその各々について学習をして出席する。
・リーダーは一人ひとりから回答を聞き、知識や考え方、創造力を引き出し、皆でディスカッションをしながら進行する。

(4)感想
質問事項について予め内容を把握していないと、ディスカッションに参加することは難しい。各クラブの方々の自信と誇りに満ちた素晴らしい発言にモチベーションの高さを感じた。今回の研修に参加してロータリーのことをより深く広く学ぶことができたと感謝している。

(5)今後について
川妻ＰＧ、岩森ＰＧは「この研修を各クラブに持ち帰り是非クラブのレベルアップ・活性化に役立ててほしい」と要望された。昨年末発足した「クラブ活性化対策特別委員会」や関係の皆さんのご指導を頂きながら、会員研修、新入会員研修等、できることから実施して参りたいと思っている。よろしくお願いします。

会員増強委員会担当例会卓話

『8月はロータリー会員増強月間』

会員増強委員長　土居　敏昭

ロータリーの原点はクラブにあります。クラブの魅力醸成と発展が約束されてこそ会員の帰属意識が高まり、会員の誇りや生きがいも益々高まってくると思います。
チームワークの取れた秩序と品格あるクラブこそ、周囲からの評価も高まりクラブのプロジェクトに対する信頼も厚くなり、その結果会員一人ひとりの倫理観や道徳心の厚い人間性であり、クラブ奉仕の理念そのものであります。当たり前のことながら、結局良い会員が集まれば良いクラブができ周囲の関心も高まると思います。会員増強はクラブにとって永遠のテーマと認識し増強委員会のみならず、会員全員で取り組むものと考えます。現在の経済不況、景気低迷化における社会情勢に於いて会員増強は最大の難問と思います。
特に著しい会員の減少が生じた場合はクラブ運営、経済面において強く影響を及ぼすものと思います。会員増強がいかに緊急で切実な問題として認識し、若い方の増強の具体策や女性会員についても情報交換をし、会員全員が情報を共有することが会員増強に繋がることと思います。

『会員増強の必要性　会員増強は永遠のテーマ』
①若い会員を増強しないと会の勢いが衰える。新陳代謝が必要
②幅広い職業の中より会員を増強してクラブ内の会員に刺激を与える
③会員数はクラブの資金源でありクラブの源である
④会員一人ひとりが責任として増強を考える、数は力なり
本日新入会員の推薦用紙をお配りしております。
9月15日頃までにご提出をお願い致します。

三分間スピーチ

会員　木村　安伸

私がSAAを担当して以来、早くも3ケ月目に入っていますが、未だに例会進行の要領、コツが習得できてなく会員の皆様にはご迷惑をお掛けしていますことを先ずお断り申し上げます。
【ロータリー情報マニュアル】を読みますと、SAAとは会場監督(sergeant at arms)のことと書いてあり、任務は『例会をはじめすべての会議（国際大会、国際協議会、地区大会、地区協議会など）が、楽しく、秩序正しく運営されるよう常に心を配り、気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるように設営、監督する責任を有する人。』と表されています。
更に詳しく調べますと『sergeant at armsは、中世ヨーロッパの宮廷で外国賓客を招いたレセプションが開かれた場合、その会場を取り仕切る役職を模したものであり、例会場の秩序を保つためのあらゆる権限を持つ重要な役職である。
SAAが正式な役職として定められたのは1906年であり、ポール・ハリス、マックス・ウォルフ、チャールス・ニュートンがシカゴクラブの最初のＳＡＡに就任しています。
審議機関としての権限しか持っていない理事会メンバーを超越した例会場における最高の権威を持つ執行機関の役員である。
例会場の管理権者であることから、会長経験者及びロータリアンとしての経験が深い会員より任命することが望ましく、更にその役職の重要性を考えると副ＳＡＡを含めて全会員10％以上の数が望ましいとされている。』等と記載されています。
このように重要な任務を担っていますので、以上のことを充分に念頭に置いて今後森副ＳＡＡ共々精進に務め、少しでもロータリアンの域に近づけるべく尚一層学んでいきたいと思います。

出　席　報　告

総員	出席	欠席	メーク	免除	出席率
３７名	２９名	４名	０名	４名	８８．８９％

8月26日 第2256回
＜納涼例会 休暇村 大久野島＞

■出席者　会員　　24名
　　配偶者　11名
　　家族　　7名
　　事務局　1名　　計43名
■ソング：奉仕の理想

幹 事 報 告

幹事　尾野　剛章

・ロータリーレート2010年9月より1＄＝８６円
（現行1＄＝88円）

・2010－11年度ＲＹＬＡ開催案内及び参加青少年・ロータリアンのご推薦依頼

ガバナー　前田　茂

日　時　平成22年11月13日（土）～14日（日）
場　所　ホテル「ザ・グラマシー」周南市
登録料　12,000円（一人）

会 長 の 時 間

会長　佐々木　秀明

本日は親睦委員会主催の納涼例会です。暑い中納涼例会に多数の参加有難うございます。
大久野島で納涼例会を行うのは初めてです。素晴らしい会場を御世話していただき誠に有難うございます。8月8日の津軽三味線日本の唄コンサートではご婦人の皆様、御参加いただき有難うございました。コンサートは大成功に終わることができ大変満足しております。これからも、ロータリー活動を行う上でご婦人方のご協力が必要であると考えております。その時にはどうぞお力をお貸し下さいお願いいたします。
最後にこの会場をお世話されました下山さん、納涼例会を計画、実施してくださいました親睦委員会の皆様に心より感謝いたします。

出 席 報 告

総員	出席	欠席	メーク	免除	出席率
３７名	２９名	４名	０名	４名	８８．５７％